(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和 3年 12月 21日　企業・団体名：入交建設株式会社

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・雇用条件を含め差別のない体制を構築している。				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ポスター等による啓発を行っている。 ・ハラスメントに関する講習等に積極的に参加し、資料等を全社員で共有している。 ・規定の整備、ハラスメント防止宣言を行う。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・半日単位、時間単位でとれる有給休暇の制度がある。 ・工事現場において男女別快適トイレの設置を推進している。 ・「高知県ワークライフバランス推進企業認証制度」の認証を受けている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		【予定】外国人労働者は現在雇用していないが、ダイバーシティ推進による組織内の多様性に伴い体制を整える。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・本社安全パトロール、安全衛生委員会パトロールを定期的に行い、各種会議で情報を共有している。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・全従業員に対し年1回のストレスチェックを行い、必要な場合は産業医とも連携し対応できる体制を構築している。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・ダイバーシティ推進により組織内の多様性を高め企業価値の向上を目指している。 ・女性用更衣室を完備している。 ・工事現場において男女別快適トイレの設置を推進している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・各種講習等の費用を年間予算計上しており、積極的な受講等を促している。本人が希望する資格や、ステージごとの資格取得をサポートすることで、人としての資質の成長・向上に繋げている。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	・年1回の人間ドック・健康診断の受診を義務付け、特定保健指導等、健康相談を行っている。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	・感染状況に応じた在宅勤務の実施。 ・感染状況に応じたウェブ会議への切り替え。 ・感染状況に応じ、少人数での移動。(安全パトロール等)			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	・会議資料等を事前にPDFで配布し、各自タブレット端末に保存し会議に持ち込んでいる。(ウェブ会議との併用) ・ワークフローシステムを活用し、稟議書の回覧書類を電子化している。								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・運搬、処分ともに廃棄物種類に応じた委託契約、マニフェスト伝票を使用した適切な処理を行っている。											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・本社全階をLED照明としている。							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・ISO14001を取得している。 ・使用する重機、建設車両において、CO2、有害ガス対策型を使用している。 今後、社有車においても排ガス抑制、電気自動車等、環境に配慮されたものを取り入れていく。							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・環境法規制等チェックリストにより、影響を与える環境側面を抽出、把握したうえで対策を講じて工事に着手している。必要に応じ監視・測定を行う。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・環境法規制等チェックリストにより、影響を与える環境側面を抽出、把握したうえで対策を講じて工事に着手している。必要に応じ監視・測定を行う。						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・№12↑等によるペーパーレス化の推進を行っている。 ・複合機のトナー等可能な限り再生利用のものを使用している。												12.5		14.1			

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・ISO14001を取得している。 ・使用する重機、建設車両において、CO2、有害ガス対策型を使用している。今後、社有車においても排ガス抑制、電気自動車等、環境に配慮されたものを取り入れていく。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・所属団体開催の七河川一斉清掃に毎年参加し、河川環境の美化に努めている。						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・自社HPにて開示している。												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・本社全階をLED照明としている。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・天然資源の持続的利用がないため該当なし。												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	・食品を取り扱っていないため該当なし。	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンス遵守に関する講習等に積極的に参加し、周知を行っている。 ・ポスター掲示等により啓発を行っている。																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンス遵守に関する講習等に積極的に参加し、周知を行っている。 ・ポスター掲示等により啓発を行っている。																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・商標登録等に関する事業を行っていないため該当なし。								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・特定個人情報取扱規定を設け、個人情報については施錠できる箇所に保存している。 ・社内規定を設け適切に管理している。																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●	・紛争鉱物を取り扱っていないため該当なし。																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●	・ISOを活用し、協力会社の評価・管理を行い、適正な施工能力のある協力会社を選定して工事を進めており、各種取り組みについても定期的な会合等により共有を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・施工前打合せの実施し、工事に関するリスクの洗い出しや施工・製品・サービスの安全性を確保する仕組みについて検討している。 ・平均工事成績評定(顧客評価)80点以上を目指している。			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・ISO9001取得を取得している。 ・平均工事成績評定(顧客評価)80点以上を目指している。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・グリーン購入法に基づき施工をしている。						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・リフォーム、修繕の際は、積極的使用を推進する。						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	【予定】建設業において可能なものがあれば積極的に取り組む。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・本社、現場において清掃活動のボランティア等を行っている。				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・高知県ふれあいの道づくり支援事業ロードボランティアの認定を受けており、県道の清掃のみならず、各種清掃活動(↑№20等)にも参加している。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・顧客の要求も踏まえ、積極的に提案・使用している。								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・コンプライアンス遵守に関する講習等に積極的に参加し、周知を行っている。 ・ポスター掲示等により啓発を行っている。																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・週1回の朝礼時に全員で社是・社訓を唱和している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・ロードボランティア(地域清掃活動)担当者を設置している。																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・ホームページに施工実績を掲載している。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・コンプライアンス順守に関する講習等に積極的に参加し、周知を行っている。 ・ポスター掲示等により啓発を行っている。																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・ISO9001、ISO14001を取得している。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・コンプライアンス遵守に関する講習等に積極的に参加し、周知を行っている。 ・ポスター掲示等により啓発を行っている。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・四国建設業BCP等審査会の「災害時の事業継続力(BCP)認定」を受けている。 ・定期的にBCP訓練を実施し、必要に応じ見直しを行っている。									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・各種講習等の費用を年間予算計上し、積極的な受講等を促している。本人が希望する資格や、ステージごとの資格取得をサポートすることで、人としての資質の成長・向上に繋げている。								8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・四国建設業BCP等審査会の「災害時の事業継続力(BCP)認定」を受けている。				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・「高知市消防団協力事業所」の認証事業所として、地域防災体制の充実を図っている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・社内メール、グループ内メールマガジンにて他の業者のSDGs活動等の紹介を行い、自社でどのような取り組みができるのか検討できる体制としている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・インターンシップ、企業訪問等の参加者を積極的に受け入れている。 ・各種企業説明会等への参加に際し、イメージビデオ、パンフレットを刷新し、仕事の内容についてイメージしやすいようにしている。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・地元のお祭り他行事に対し、寄付等で協力している。								8	9		11						